

# キッズデザイン賞受賞

東日本ハウスでは、孫の代まで、いやそれ以上に当社の家を継承して頂きたいという強い思いから、子供たちの想像力・空想力を高めると同時に家族の繋がりを促す住宅を追求したことで、3部門4項目で受賞いたしました。



Qoo-mo  
「居間の上の雲」



「屋上広場にあつまれ!」  
～屋上広場の家～



木のいのち・  
おうちのはじまり



「子どもたちを守ります」  
の工事現場 復興地域編

## 子どもの未来デザイン クリエイティブ部門



暮らしを立体的にすると、想像力も、きっと広がる。

子供たちの想像力や発想力を育てるために、家ができることが、まだまだあります。例えば空間を立体的に楽しく使う。普通の家は横につながっているだけですが「くーも」なら、家族が縦にもつながります。リビングの上に、雲のように広がる、ワクワクするような住まい。家のどんな場所においても、家族と気持ちにつながる事ができる家です。



## 子どもの未来デザイン クリエイティブ部門

# 屋上広場にあつまれ! 屋上緑化の家

ベントハウスをこどもの空間に



### 凹凸空間が遊びと学びを豊かにする

空間の凹凸が環境との関わりを大きくします。日常のなかで「遊び」と「学び」が豊かなになるよう考えました。

### ひとりになれる場所・みんなとすごせる場所

中と外、上と下、きみとほか、空と大地、風と光…あらゆるものがゆるやかにつながる空間。ひとりでも、みんなと一緒にでも楽しい空間を考えました。

### こどもの身体感度を高める空間と環境

こどもたちの「身体感度」を高めることが大切であると考え、環境との関わりを体感できる空間としました。



家族が、子供たちが遊び、学べる。  
屋上広場の家「スカイゆかい」

詳しくはこちら



## 子どもの未来デザイン リテラシー部門



### 木の家を建てる時が、自然を学ぶチャンスです

木の家は樹木の命を借りることで存在します。その生命の上に、自分たちの暮らしがあるということを知ることが、自然や物を大切にしていける「心」を育てていきます。東日本ハウスが行っている「木のいのち、おうちのはじまり」では、住まいの大黒柱を家族と一緒に森に行き探し、伐採するすべてを体験していただきます。自然の木が、家となってその命を受け継いで行く。そんな日本の家や暮らしが自然とともにあることを、子供たちへ伝えていきます。



## 復興支援デザイン部門

東日本ハウスの建築現場は子ども110番活動の場になります。

# 「子どもたちを守ります」の工事現場 “復興地域編”



### 復興地の子供たちにもっと安心を。

住み慣れた街を離れ、不慣れな高台に移転した子供たち。復興の工事が進む中で、工事車両や工事現場にあふれる危険な環境…。復興地の子供たちはそんなストレスの中で暮らしています。東日本ハウスでは全国で「子どもたちを守ります」の工事現場という活動を行っています。これに復興特殊性を考慮した活動を展開。周辺の地図に、危険な箇所をはじめ、復興した店舗の場所等を掲載しています。現在の街の危険箇所を把握でき、さらに徐々に復興して行く喜びも感じてほしいと思います。



### キッズデザイン賞とは

子供たちの安全・安心に貢献するデザイン、創造性と未来を拓くデザイン、そして、子供たちを産み育てやすいデザインの顕彰制度です。今回、東日本大震災を受け「復興支援デザイン部門」を新設し、「日本の未来」の主人公である子供たちに安心と笑顔を届ける活動を応援することで、更に輪が広がり、継続的な活動になるよう支援しています。